基礎分野 看 1-11

シェク・ 生物学				必	1 単位						
科目名:生物学					Ŕ	(45 時間)					
(Biology)	(Biology)										
履修年次/時期:1 年次前期 授業形態: 講義											
担当教員:	担当教員:山内雅人(実務経験有)										
学修目的	本講座は、専門基礎科目を受講する前に高校までの知識と理解力を確かなものとし、生命現象の一般原理や基礎知識を										
	身につける。さらに、科学的根拠に基づく看護ができる能力の基盤を養成することを学修目的とする。										
	生物学は、医学・看護学を学ぶための基礎的学問として極めて重要であるが、細胞から生物と環境の関わりに至るまで										
	広範な領域に亘る。そのため、本講座では特に「ヒトの体のしくみ」を大まかに理解する目的で、教科書の各章の焦点										
	を絞って解説し、生命現象	を絞って解説し、生命現象を総合的に学修する。本講座は CP 2、3、4 に関連する。科目 NO. KLI-111									
この科目	1. 医療専門職としての (1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。						0				
が目的と	倫理観を有する。	(2)	医療専門職として礼節を重んじ品格を備える	る。							
している	2. 医療専門職として健	(1)	牧養と考える力を身につけ、主体的に課題!	解決に取	り組む能	能力を有する。	0				
DP	康問題の発見と課題に取	(2)	厚門的知識や技術を修得し、人びとの健康I	に寄与で	きる能力	りを有する。	0				
	り組む能力を有する。	(3)	t会の動向に関心をもち、学び続ける力を	有する。			0				
	3. 健康支援を通し、全身	(1)	3様な価値観を持った人びとを理解し、人に	間関係を	築く能力	りを有する。					
	の健康を守る看護実践能	(2)	憂しさに溢れる看護専門職として地域社会に	に貢献す	る能力を	を有する。					
	力を有する。	(3)	i護専門職としての役割と責任を自覚し、:	多職種と	協働でき	きる能力を有する。					
	◎: この講義・演習・実習と最も関連がある DP										
	○: この講義・演習・実習と関連がある DP										
到達目標	① 第1章「生命体のつくりとはたらき」: 細胞の構造とその化学成分について理解する。										
	② 第2章「生命維持のエネルギー」:生命維持に必要なエネルギーとその生合成について理解する。										
	③ 第3章「細胞の増殖とからだのなりたち」:細胞分裂のしくみについて理解する。										
	④ 第4章「遺伝情報とその伝達・発現のしくみ」: ヒトの遺伝情報の伝達とタンパク質の合成を理解する。										
	⑤ 第5章「生殖と発生」: ヒトの生殖と発生について理解する。										
	⑥ 第6章「個体の調節」:ヒトの呼吸系、消化系、循環系、免疫系、排泄系について理解する。										
	⑦ 第7章「刺激の受容と行動」: ヒトの神経系と情報伝達について理解する。										
授業概要	本講義では、ヒトの様々な生	生命現象	こついて配布資料とスライドを用いて教授	する。講	らい 初め	に教科書の巻末資料	1「生				
	命科学を学ぶための化学に基礎知識」をもとに化学基礎の復習を行う。講義終了後に確認課題は必ず提出して頂く。										
評価方法 	定期試験 90% 確認課題 10%										
	確認課題に対するフィードバックは講義中に行う。										
予習•	【予習】O.9 時間										
復習時間	【復習】0.9 時間										
教科書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 生物学 第5版										
参考書	随時紹介する										
オフィスアワー	山 内:月~金 12:30~13:20、16:30~17:00(4号館2階研究室)yamauchi@kdu.ac.jp										
連絡先											

基礎分野 看 1-11

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 ()	巻末資料 生命科学を学ぶための化学の基礎知識	予習: 教科書 p312~318 を読むこと	山内
	(1) 原子の構造を理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	
	(2) 電子軌道を理解する	認課題を解く	
	(3) イオンを理解する	キーワード:元素、原子、陽子、	
	(4) 原子量・分子量、モル (mol) を理解する	中性子、電子、質量数、同位体、イオン、	
	(5) 確認課題	原子量、モル、アボガドロ数	
2()	1章 生命体のつくりとはたらき	予習: 教科書 p13~20、P23~32 を	山内
2 ()	(1) 真核細胞の構造を理解する	読むこと	ω, σ
	(2) 細胞膜の化学成分を理解する	後習:教科書、配布プリントを用いて確	
	(3) 細胞膜の輸送を理解する	認課題を解く	
	(4) 確認課題	キーワード:核、染色体、ミトコンドリ	
	VEGETAL CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PROP	ア、小胞体、リポゾーム、ゴルジ体、リ	
		ソゾーム、水。拡散、浸透	
3()	2章 生体維持のエネルギー	予習: 教科書 p41~43、p50~58 を	山内
	(1) エネルギー通貨としての ATP を理解する	読むこと	
	(2) 解糖系を理解する	 復習:教科書、配布プリントを用いて確	
	(3) クエン酸回路を理解する	認課題を解く	
	(4) 電子伝達系を理解する	 キーワード:アデノシン三リン酸、酸化	
	(5) 確認課題	的リン酸化、ピルビン酸、アセチル	
		CoA、プロトン(H ⁺)ポンプ	
4 ()	3章 細胞の増殖とからだのなりたち	予習:教科書 p60~74 を読むこと	山内
	(1) 真核生物の染色体と DNA を理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	
	(2) 体細胞分裂を理解する	認課題を解く	
	(3) 減数分裂を理解する	キーワード:クロマチン、ヌクレオソー	
	(4) 細胞の分化と4種の組織を理解する	ム、セントロメア、テロメア、中心小体、	
	(5) 細胞の老化を理解する	核分裂、細胞質分裂、細胞周期、上皮組	
	(6) 確認課題	織、結合組織、テロメラーゼ	
5()	4章 遺伝情報とその伝達のしくみ(1)	予習:教科書 p76~108 を読むこと	山内
	(1) メンデルの法則を理解する	復習: 教科書、配布プリントを用いて確	
	(2) DNA の複製を理解する	認課題を解く	
	(3) DNA の転写を理解する	キーワード:遺伝子座、対立遺伝子、優	
	(4) DNA の翻訳・タンパク質の合成を理解する	性、劣性、伴性遺伝、ワトソンとクリッ	
	(5) 確認課題	ク、複製フォーク、プロモーター、転写	
		因子、リボゾーム、コドン	
6()	4章 遺伝情報とその伝達のしくみ(2)	予習: 教科書 p109~134 を読むこと	山内
	(1) 遺伝子発現の調節を理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	
	(2) 染色体・遺伝子変異を理解する	認課題を解く	
	(3) 血液型の遺伝を理解する	キーワード:オペロン、エンハンサー、	

		(4) 遺伝子診断・治療を理解する	DNA クローニング、制限酵素、ベクタ	
		(5) 確認課題	ー、変異、ABO・Rh 式血液型、マイク	
		UEDINDARES	ロサテライト、遺伝子組み換え	
7 ()	5章 生殖と発生	予習: 教科書 p140~162 を読むこと	山内
	,	(1) 動物の受精を理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	Г
		(2) 動物の発生・分化を理解する	図目・教育者、配印フラフトで用いて唯 認課題を解く	
		(3) 哺乳類の発生を理解する	高味恩で解く	
		(4) 確認課題	原腸胚、オーガナイザー、性ホルモン、	
			には、 は には には には には には には には には には	
8 ()	6 章 個体の調節(1)	予習: 教科書 p164~183 を読むこと	山内
0 ()	(1) ホメオスタシスを理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	ГОРУ
		(2) 血流による酸素と二酸化炭素の運搬を理解する	複合・教科書、配印クサクトを用いて唯 認課題を解く	
		(3) 栄養素の吸収過程を理解する	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
		(3) 未食系の収収過程を理解する (4) 心臓の刺激伝達系を理解する	・・ファート・フィートハック、カスダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		(5) 確認課題	手、キロミクロン、小房、小室、刺激伝	
		UEDINDARES	導系	
9 ()	6章 個体の調節(2)	予習: 教科書 p183~205 を読むこと	山内
5 (,	(1) 血液の組成と血液凝固のしくみを理解する	復習:教科書、配布プリントを用いて確	ШРЭ
		(2) 液性免疫と細胞性免疫を理解する	認課題を解く	
		(3) 腎臓の機能を理解する	キーワード:赤血球、白血球、フィブリ	
		(4) 器官の二重神経支配を理解する	ノーゲン、リンパ、B細胞、T細胞、免	
		(5) 内分泌系とホルモンを理解する	愛グロブリン、糸球体、ボーマン嚢、自	
		(7) 確認課題	律神経、内分泌腺、ホルモン	
10 ()	7 章 刺激の受容と行動	予習: 教科書 p208~250 を読むこと	山内
		 (1) 細胞間の情報伝達を理解する	 復習:教科書、配布プリントを用いて確	
		 (2) 神経細胞の活動電位を理解する	認課題を解く	
		 (3) シナプスでの化学的伝達を理解する	キーワード:膜電位、Na ⁺ チャンネル、	
		 (4) ヒトの脳・中枢神経系を理解する	K ⁺ チャンネル,活動電位、跳躍伝導、シ	
		 (5) 行動と学習について理解する	ナプス、中枢神経系、脊椎反射、筋収縮、	
		(6) 確認課題	オペラント学習	
11 ()	第8章	予習: 教科書 p267~276、p294~	山内
		(1) ヒトの起源と進化	296、p298~311 を読むこと	
		第9章	復習: 教科書、配布プリントを用いて確	
		(1) 生態系にお物質循環	認課題を解く	
		第10章	キーワード:ホモ-サピエンス、ミトコ	
		(1) 人間活動による環境への影響	ンドリア DNA、二重構造説、温室効果、	
		(2) 生態多様性の保全	砂漠化、絶滅危惧種、	
12 ()	講義のまとめ	復習:教科書の範囲、全配布プリントと	山内
			全確認課題を整理し、本試験に備える	